

株式会社デリカの開発供給実施計画の概要

収穫ロスを最小化するレタス収穫機及びその効率的運用に必要なコンベア付き運搬台車と大型マキシコンテナ

2026年5月認定

<取組概要>

加工・業務用レタスの収穫作業における労働時間の削減に係る、

- ① 走行・収穫データ収集機能を備え、当該データ解析により、収穫ロスを最小化する運行条件の策定と作業オペレーションの最適化、実需者への情報共有によりサプライチェーン全体の無駄を削減するレタス収穫機の開発及び供給
- ② ①の収穫機の運用効率を高めつつ、調製・箱詰・運搬作業の更なる省力化・軽労化のためのコンベア付き運搬台車及び大型マキシコンテナ（1ケース8-12球→約420球）の開発及び供給

<申請者名（代表者）>
株式会社デリカ

<計画の実施期間>
4年間

<本技術による生産性向上の効果>

- ・「露地野菜・花き作」の「収穫及び運搬」のうち「自動収穫機や台車ロボット等による収穫又は運搬作業の省力化に係る技術」により労働時間80%削減に資する技術

レタスの収穫作業の自動データ化・省力化による労働時間の削減

(2026年7月6日修正)

<開発技術のイメージ>



- 既存収穫機の切断性能の向上
- 走行・収穫データのリアルタイム把握により、最適な運行条件の策定、オペレーションの最適化

最適な運行条件
のフィードバック

走行・収穫データ

- 大型マキシコンテナを搭載可能なコンベア付き運搬台車により拾上げ作業を効率化
- 拾上げ個数のカウント機能も付加



収穫個数データ



情報共有



サプライチェーン全体での無駄削減

